



2022年8月31日

株式会社 阿波銀行

株式会社 D.Realize 「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社 D.Realize（代表取締役 上島 美穂・山本 やよい、本社：大阪府大阪市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社 D.Realize
所在地	大阪府大阪市中央区南船場四丁目 6 番 10 号 新東和ビル A 棟 3 階
代表者	上島 美穂、山本 やよい
業種	セラピスト養成スクール業
設立	2018 年 10 月 30 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年8月31日



株式会社D.Realize 代表取締役 上島 美穂 山本 やよい

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	働きがい	一人一人の才能を開花させ個人の強みを活かす環境づくりに努めます。	① 昇給制度の見直し及び資格取得における費用補助、奨励金制度の確立を図る。	
			② 2024年度のホールディングス化に向けて人材開発評価基準の見直し及び自己啓発における社内制度を確立させる。	
環境・社会・経済	ウェルビーイングの向上	一人一人が外見・心・スピリットのトータルの美しさと健康の向上に努めます。	① リアライズの医療部門であるリアライズクリニックでメンタルケアや最先端の再生医療と美容医療を提供し心身どちらも楽しめる女性を増やしていく。	
			② 2025年度までに腸内・腔内・肌・糖化年齢が実年齢以下の会員を合計1,000名輩出する。内面を整える自然医療の提供により健康寿命アップと幸福度アップに貢献する。	
社会	差別の禁止・個性の開花	一人一人の人種・価値観・属性などの違いを受け入れ、個人の潜在能力を発揮させる環境づくりに努めます。	① DRフェスタ・美腸フォーラム・鳴門ファミリー感謝祭などのイベントを通して様々な人材交流を行い個人が尊重し合う「ZOOTPIA」が生まれる環境づくりに努める。	
			② 2025年度までに毎年、交流会を開催しリアライズメンバー1,000人を達成する。	
社会	女性活躍推進	一人一人の望みや願いを発信するDR・夢実現コミュニティを通して自己実現が出来る環境を提供します。	① 毎週火曜日DR・夢実現ミーティングの開催を行い個人が自己実現に向けて共存共栄・共同創造できる環境を整える。	
			② 2024年、ホールディングス化を行いブランディング会社、マーケティング会社、プロデュース会社を設立し女性社長を3名以上就任させる。	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。